



# 小網代通信

2018年2月号 VOL-236

発行：小網代ヨットクラブ  
〒238-0225  
神奈川県三浦市三崎町小網代1385-18  
2017.12月より電話番号が変わりました  
Tel 080-9571-4663  
編集：広報委員会  
編集長：里吉美恵子

## 今月の内容

・連絡事項	編集委員	1ページ
・「平成29年度定時総会 新オーナー紹介等」	編集委員	2ページ
・「ライフジャケット着用について」	編集委員	2ページ
・「KFR 後期表彰式の新しいスタイル」	飯島洋一(SALMON FOUR)	3ページ

## 連絡事項 (編集委員)

### 1. < 2月8日(木)平成29年度KYC 定時総会を開催しました >

駐健保会館4階大会議場に各艇オーナー及び代表と総務委員会メンバー総勢50人が集い、定時総会が行われました。午後7時、佐々木事務局長の(32艇出席・6艇欠席・9艇委任状)開会宣言に続いて、清水会長から2017年度の活動報告及び決算報告があり、全員一致で承認され、続く2018年度の活動計画案および予算案も承認されました。なお、予算案の内、駐車場確保(場所・金額・募集等)については、総務委員会で再検討の上、再度ご案内することになりました。夏祭りの日程については、予定表に明記がないことで意見があり、担当者からお盆時期は食料調達先の夏休みなどが絡むため、今年は4週目の8月25日(土)にしたいとの日程が出され、その場で承認され開催予定日が決まりました。また、代表オーナーのKYC退会等によるオーナー交代があり、対象の3艇(MOSSA・ABI・GULL)よりご挨拶がありました。



### 2. < 1月21日(日)KFRレース委員会主催の表彰式の新年会が開催されました >

レース終了後、午後2時よりレース参加艇他が参加(80名)し、クラブハウス2階サロンで行われました。新しいスタイルとなった表彰式を3ページにご紹介いたします。

### 3. < 2018年(平成30年)2月1日よりライフジャケット着用義務という法律が施行されました >

ライフジャケットが命を守ります！というパンフレットをご覧になっていることと思います。国土交通省・水産庁・海上保安庁・警察庁の連名でのパンフレットです。  
『小型船舶の船室外の甲板上では、原則、すべての乗船者にライフジャケットを着用させることが、船長の義務になります！』違反すると車の運転と同様に点数で減点されます。でもちょっと複雑なので3ページに続きを書きましたので、一緒に対応を考えてみましょう。



【小網代ヨットクラブウェブサイト情報】 URL <https://koaziroyc.jp/> 2018/2/10リニューアルオープン

【次回予定 総務委員会 2月19日(月)18:30~21:00 駐健保会館4階会議室(JR田町駅より徒歩10分)】

\*1月22日(月)の総務委員会は、雪による天候悪化(交通手段の混乱)で中止しました。

## 平成 29 年度定時総会 新オーナー紹介等

2018 年 2 月 8 日(木) KYC 定時総会は、東京都港区芝にある駐健保会館にて開催されました。



【 オーナー交代 3 艇の紹介がありました。】

### 1. 「MOSSA」

「MOSSA」吉田義明オーナーは、創世期より小網代湾にてヨットレースに参加され、多くの体験と輝かしい成績を収められ、小網代ヨットクラブになってからも各行事に参加していただき、また“小網代通信”にも投稿いただいております。この度、高齢を理由に退会されることとなりました。艇「MOSSA」を継承されるにあたり後輩でヨット経験のある助川 護氏に引き継ぐこととされましたが、同氏が KYC メンバーでないこともあり、規約通り KYC オーナーメンバー 2 氏からの推薦をしていただく手続きとなり「ケロニア」大谷正彦氏と「SALMON FOUR」飯島征四郎氏から推薦をいただき総会会場にて承認されました。

左側: 吉田義明 オーナー  
右側: 助川 護 新オーナー



### 2. 「ABI」

元「モラモラ」高橋光威オーナーが KYC 退会にあたり、現「ABI」の脇田 武氏が新オーナー(代表)となりました。



### 3. 「GULL」

栗津耕一オーナー(代表)から都築保志氏に交代されました。



\*\*\*\*\*

《ライフジャケット着用についての続き。。。》

詳しくは国土交通省のホームページで確認してください。

[http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime\\_fr6\\_000018.html](http://www.mlit.go.jp/maritime/maritime_fr6_000018.html)

桜マークのあるライフジャケットを着用することとなっています。種類も沢山できているようです。レースに関しては、別途 SAF での追記事項がありますので、レースをする方は「三浦 OSC」のホームページ

<http://www.jsaf.or.jp/miura/>でご確認ください。テンダーのエンジンは 2 馬力までは着用義務はありませんが、安全の為着用ください。

## KFR後期表彰式の新しいスタイル

～野村レース委員長ご苦労様です～

レース委員 飯島洋一

今年の表彰式、昨年 11 月に小網代ヨットクラブ新年会について古くて新しい意見が寄せられました。

それは新年会に参加している艇がKFR参加艇のみで、唯一のKFR非参加艇は新年会の企画運営をして下さっている艇の面々のみである。と云う新年会の有り様を問うものでした。

毎年恒例の新年会も実態はKFR後期表彰式の色が強く、夏祭りのように家族や友人を誘い合わせるイベントを差し込むことは難しい状況でした。

そのような背景から新年会からKFR後期表彰式を切り分け、レース委員会主催で表彰式のみを執り行うと云うこととなったのでした。

実態としては野村レース委員長を中心に 40 代～50 代のいわゆる若手で表彰式を執り行うこととなりました。

ここで年末のレース委員長の業務を紹介いたします。

レース委員長はレース委員会活動のすべてを統括していますので、年末は大変な負荷がかかります。並べてみると、2017 年後期成績・年間成績・表彰に関する集計。2018 年新コースの策定・公示・帆走指示書作成。レース委員会決算・翌年予算案。表彰式賞品準備などです。これらの作業に表彰式単独開催の準備が加わったのですからレース委員長の業務はさらに多忙を極めたと思います。

来年の表彰式については全くの白紙です。参加して下さいの皆様のご感想やご意見を参考によりよい表彰式になるよう検討してまいります。もちろん新年会と一緒にすることも可能性ゼロではありません。



本年初レース 1月21日 Kコース



上左:レース艇他大勢の方が参加

上右:優勝は、アルファ

下左:2018 年度のコミッティ  
のくじ引きシート

下右:参加賞のキャベツ  
野菜高騰中、重いけど  
家族にお土産!!

